

7、祝詞

熊本軍團 何 某
大牟田軍團 何 某
本 部 富 田 某

本部並に各軍團を代表して祝辭を述ぶ
非常時は滿洲、ゼネバの空にあらず、血盟國、五、一五事
件の起つた處に非常時を認識する、
明治維新に尊王の志士は櫻田門に於て伊井大老を倒した、
昭和の今日ロンドン條約に國威を傷け國民を汚辱した濱口
雄幸は東京驛頭に刺れたのは同一である、昭和の維新は斷
行された、其の後に來る尊王倒幕は何であるか、腐敗墮落
せる既成政黨並に財閥を倒すことである、この日本を打開
する爲に諸君の熱烈なる後援を願ふ。

8、閉會

六、講演會

聖戰國家化を急げ 歩兵中佐 滿 井 佐 吉氏

國際の諸情勢から日本は孤立の狀態に陥り今や極東大戰に於ける出陣の前夜にあり然るに國內の情勢に於ては二大問題に患ひされ未曾有の國難に遭遇して居る、一つは共產主義運動である、我が日本を櫻の木とするならば之等共產主義運動は地下運動としての根切蟲である、この根切蟲の先棒となる者があつて體まで喰ひ入らんとして居る、然しこの運動は愛國の熱情を以てすれば未だ制する事が出来るこの共產主義以上に恐る可きは超高度獨裁金融財閥とその魔手に動く既成政黨政治である。之を倒^倒ふればやどり木である一見櫻の様であるが、仔細に點見するならば驚く可き事實を發見する、現在起